

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、当事業で初の線路切替えとなる仮上り線の切替え等についてお知らせいたします。

仮上り線への線路切替工事について

以前よりお知らせしてまいりました、上り線の線路を仮の線路へ切替える工事の日程が決定いたしました。

工事日程：平成19年11月2日（金）22：00～3日（土）5：00 <始発列車前>

工事当日は、下の図①の5箇所（赤丸の箇所）において、事前に敷いた線路と現在の線路をつなげる作業を行います。準備の作業を11月2日の22：00頃から開始し、終列車後から翌3日の始発列車前までに作業を完了させます。荒天の場合は1週間後の11月9日（金）から10日（土）にかけての同時刻に延期して工事を実施します。当日は大勢の作業員が工事に携わり、作業の性質上、騒音等のご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回の線路切替えに伴い、工事区間の上り線につきましては、徐行運転を開始することとなります。これにより、相鉄では11月3日の始発列車より、ダイヤ改正を行います。詳細につきましては、相鉄線最寄りの駅係員にお尋ねいただくか、相鉄のホームページ(<http://sotetsu.co.jp/>)にてご確認ください。（工事が1週間後に延期となった場合でも、ダイヤ改正は実施いたします。）





写真一① 天王町1号踏切付近の起点方切替え箇所
(平成19年10月撮影)



写真一② 星川駅横浜方の切替え箇所
(平成19年10月撮影)



写真一③ 星川6号踏切付近の終点方切替え箇所
(平成19年10月撮影)

星川駅上りホーム切替工事について

今回の仮上り線切替えにより、星川駅では上り各駅停車が急行の通過待ちや快速の接続待ちをする4番線の線路が仮4番線に切替わります。これに伴い、星川駅上りホームについても、11月2日(金)22:00からホームの切替え工事を実施します。(荒天の場合は1週間後に延期して実施します。)

工事日程：平成19年11月2日(金)22:00～4日(日)15:00<予定>



写真一④ 施工中の星川駅仮設上りホーム
(平成19年10月撮影)

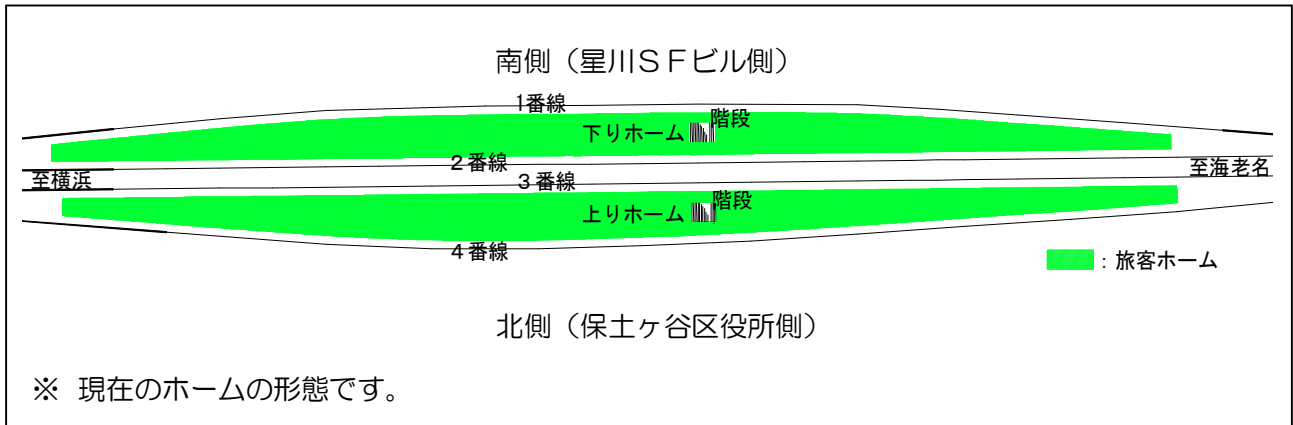
現在星川駅では、既に敷いた仮4番線の線路と現在の4番線の線路との間に、事前に施工できる部分の仮設ホームを設置しています(写真一④参照)。切替え工事を開始する前までにご利用いただく上りホームの状態は次ページの図一②のとおりとなります。工事当日は、事前に設置した仮設ホームと現在の上りホームを接続し、仮4番線に対応するホームとなるよう拡張する工事を実施します。

この工事が完了するのは、11月4日(日)の日中を予定しているため、11月3日の始発から4日の工事完了までは、次ページの図一③のとおり、3番線側のみをご利用いただくこととなります。なお、運行ダイヤ上、

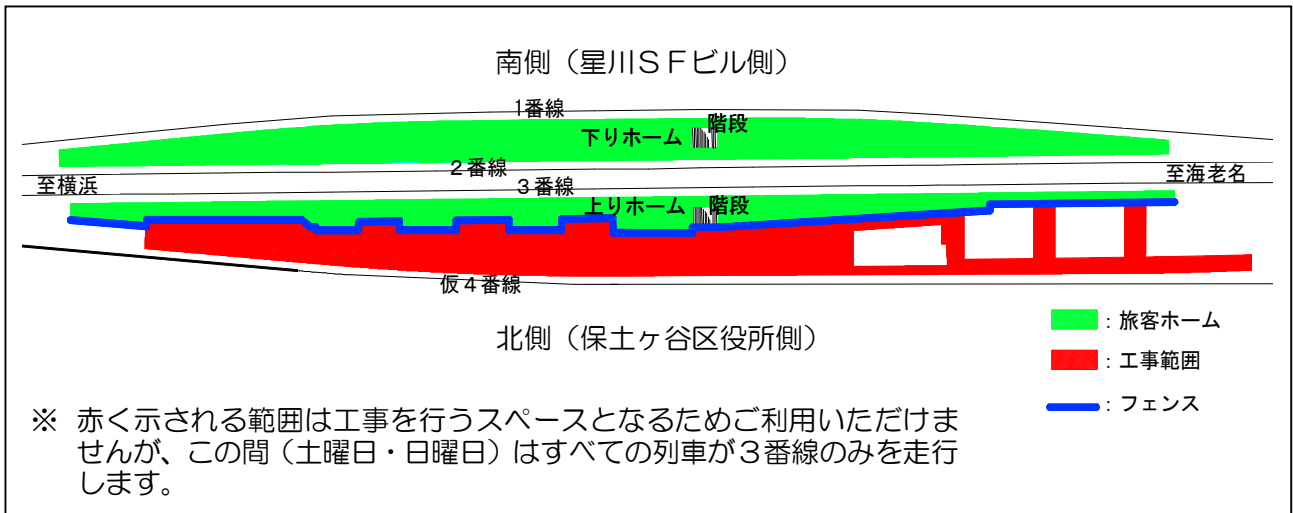
土休日においては星川駅における各駅停車の急行通過待ちや快速接続待ちはなく、すべての列車が3番線のみを走行いたします。また、当事業では原則として日曜日休工とご案内しておりますが、今回は日曜日にも一部の作業を行う予定となっております。ご理解を賜りますようお願いいたします。

11月5日(月)の平日ダイヤからは、仮4番線を列車が走行することとなりますので、次ページの図一④のとおり、広くなった上りホームをご利用いただくこととなります。なお、切替え後の工事の都合上、しばらくの間ホーム上に工事用スペースを確保しなければならないため、一部ホームが狭い部分があります。また、仮4番線ホームは現在の4番線ホームより終点方に約15m程度ずれるため、仮4番線ホームからのご乗車やお乗換えの際はご注意ください。

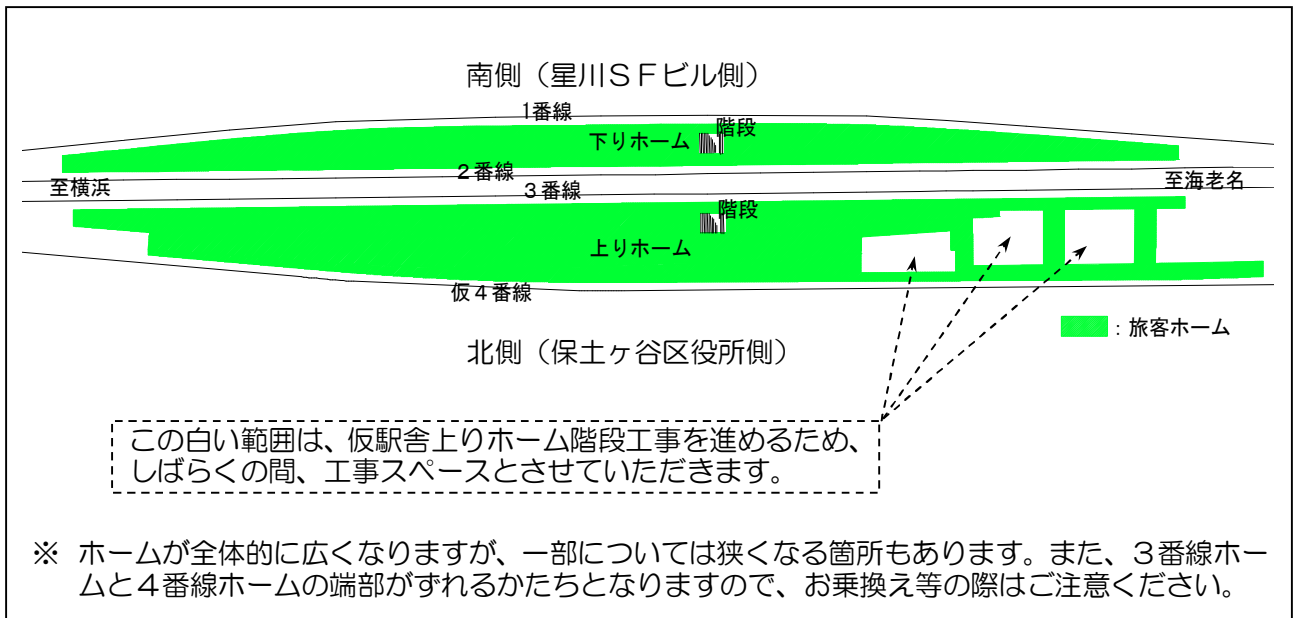
図一② ホーム切替え工事前の状態 <～平成19年11月2日(金)>



図一③ ホーム切替え工事中の状態 <平成19年11月3日(土)～4日(日)>



図一④ ホーム切替え工事後の状態 <平成19年11月5日(月)～>



～お知らせ～

相模鉄道株のホームページでも、連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「事業に関するお知らせを」をご覧ください。こちらをあわせてご利用ください。

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

星川仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）工事

平成20年3月末に切替えを予定している星川仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）の工事も進んでいます。現在は、星川駅南口に将来整備される予定の交通広場用地の一角に、工事期間中ご利用いただく南側改札外エレベーターを建設しています（写真一⑤参照）。

このエレベーターは星川SFビルのペデストリアンデッキに接続され、地上の駐輪場通路との間を昇降することとなり、同様にデッキに接続される仮駅舎の南側改札口や北側へ抜ける自由通路をご利用いただく際にお使いいただけます。

また、仮跨線橋工事に伴いまして12月1日頃より3月末まで、星川駅から星川SFビルへの連絡橋は通行ができません。大変ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。



写真一⑤ 建設中の南側改札外エレベーター
（平成19年10月撮影）

ホシテン豆知識（その2）「仮線方式とは？」

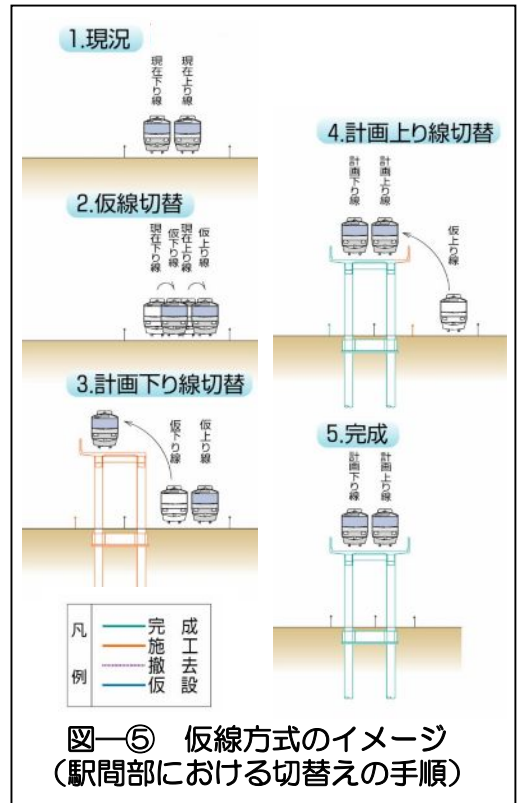
※ 今回の事業に関するキーワードについて

お知らせするコーナーです。

今回の連続立体交差事業は、「仮線方式」によって進められています。「仮線方式」とは、地上にある線路を一度地上で北側に敷設する「仮線」に切替え、南側の空いたスペースに高架橋を建設する高架化工法であり、連続立体交差事業における最も一般的な工法となっています。本号でお知らせしている「仮上り線切替え工事」もこの工法による手順の一環であり、右の図のイメージにおける「2. 仮線切替」の上り線のための段階となります。

「仮線方式」では、高架化完成後、北側の家屋に対する日照条件の悪化を緩衝する機能を兼ねて、仮線で使用していた用地にいわゆる「環境側道」を整備するケースがあります。このため、仮線は既設線の北側に敷設されるのが一般的です。今回の事業においても一部の区間で北側の側道整備が計画されています。

連続立体交差事業における高架化工法には、このほか、既設線の運行に支障の無い隣接地に高架橋を建設する「別線方式」や既設線を使用しながらその直上で高架橋を建設する「直上方式」があり、高架化を行う区間の周辺状況を踏まえてそれぞれの工法が採用されます。（詳しくは：「踏切すいすい大作戦」<http://www.fumikiri.net/>）



図一⑤ 仮線方式のイメージ
（駅間部における切替えの手順）

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ …………… 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ …………… 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所
Tel 045 (335) 6733